

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和4年度事業点検・評価調書

3-3

3-3

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理	取組項目	遺跡の保存等に係る調査研究の推進
節		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業(施策)名	3 佐渡鉱山関係資料調査	関連団体	県文化課、佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～R6		
【事業目的】			
○ 構成資産の価値をより高め、遺跡の保存や整備活用のための基礎資料とするため、佐渡金銀山遺跡に係る調査研究を推進する。			
【事業内容】			
○ 構成資産に関する文献資料や絵図・図面類等の資料を対象とし、長期的な視点に立った調査研究の計画策定、構成資産の価値を深めるための研究を推進・継続する。			
【本計画終了時点のゴール】			
○ 調査計画に沿って、資料調査等を継続して実施する。(定数的な目標値は設定しない。)			
これまでの取組実績	○ 佐渡金銀山遺跡の保存・活用に向けた各種整備事業に際し、現地調査の必要性を検討するとともに、必要に応じて資料調査を実施した。		
事業計画と実績	【R4年度計画】 <ul style="list-style-type: none">● 古文書・絵図等の調査を実施する。 【R4年度実績】 <ul style="list-style-type: none">● 個人所蔵となっている資料1件の調査を実施した。		
課題・今後の取組	【課題】 <ul style="list-style-type: none">■ 学術的な調査は、長期的な事業計画を定めた上で、他の事業との調整を図る必要がある。 【今後の取組】 <ul style="list-style-type: none">■ 佐渡金銀山遺跡の保存・活用に向けた各種整備事業の際には、関係資料調査の必要性を検討し、必要に応じ調査等を実施する。■ 味方家文書等の古文書・絵図の調査		
事業評価	【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 本事業は、書類調査等を継続していくものであり、累積的な目標は設定していないが、概ね計画どおりに進んでおり、一定の成果が得られていることからB評価とした。 [A · B · C]		

A:予定を上回る進捗

B:概ね予定どおり

C:遅れている。